

# 「電子商取引を利用した全国販路拡大事業」の特徴



## 日本最大！全国約10,000社以上が利用する市場！

「FOODS Info Mart」は約10,230社（2005年9月現在）が参加する日本最大の企業間電子商取引市場ですので、情報量・流通量が違います。

日本全国の仕入に熱心な企業も参加し、「今欲しい食材」の調達カタログとして随時登録されており、自ら動いてお客様にアプローチできます。もちろん、皆さんがお持ちの商品を商品カタログとして掲載することもでき、買い手企業からの問合せも随時入ってきます。

また、企業間取引なので、消費者向けのビジネスと違って「ロットが大きい」「継続取引になりやすい」というメリットがあります。

その上、提案 サンプル送付 見積送付 契約、という通常の商談と同じステップを踏んでいただくことができますので、「インターネットは商売に使えない」などということもありません。



## 作るだけでなく売る力をつける

これまで培ってきた「売れる」ノウハウを結集したセミナーを1年間で4回開催（場所：青森市）します。

1年間「実施」と「検証」を参加者と共に繰り返しながら、電子市場で販路拡大を目指し売上増加を目標とします。



## 青森県バックアップPRの特別ページを構築

「FOODS Info Msrt」の商品を探す玄関口である検索ページに青森県のバナー（インターネット広告の一種。）を用意。その先には、青森県バックアップPRの特別ページを作成し、参加者のこだわりの一品を紹介するだけでなく、青森県の情報や観光情報も掲載し、県産品フェアなどのヒントをバイヤーに伝えます。

全国の企業と直接商談を行い、バイヤーの声、お客様(消費者)の反応を自ら知る  
売れる商品開発・販売力(マーケティング)を身につけることが  
これからの時代「勝ち組」になるための必要な条件！

